

伊豆の国市の都市交流

伊豆の国市友好都市交流協会 設立5周年

都市交流による市民相互の友好親善の輪を広げ、市民主体の交流団体として設立された、伊豆の国市友好都市交流協会が5周年を迎えました。協会設立までの経緯と5年間の歩みをご紹介します。

設立 Foundation



■平成17年11月2日 伊豆の国市友好都市交流協会設立総会■

旧・伊豆長岡町友好都市交流協会と旧・大仁町姉妹都市協議会を解散し、二つの団体を引き継ぐ形で、伊豆の国市友好都市交流協会を設立しました。初代会長は、土屋善博氏（左写真）。



長岡京市 Sister City



■平成18年11月11日 京都府長岡京市と姉妹都市盟約締結■

伊豆の国市友好都市交流協会を語るとき、長岡京市の存在は欠かせません。長岡京市は、昭和59年から旧・伊豆長岡町と姉妹都市交流をしてきましたが、伊豆の国市としても正式に姉妹都市盟約を結び、今日に至ります。写真は、長岡京市にて調印書に署名する小田豊長岡京市長（左）と望月良和伊豆の国市長。この日から現在、そしてこれからも、両市の親密な交流は続いていくことでしょう。

あゆみ History

協会の設立経緯と 5年間のあゆみ

伊豆の国市友好都市交流協会は、平成17年4月の伊豆の国市誕生を機に、京都府長岡京市やオーストラリア・旧グラフトン市（現クラレンスバレー市）と交流していた旧伊豆長岡町友好都市交流協会と、アメリカ・ゲインズビル市と交流していた旧大仁町姉妹都市協議会を引き継ぐ形で、同年11月2日に設立されました。



■クラレンスバレー市（豪）■

旧・伊豆長岡町の姉妹都市。市になってから正式な姉妹都市盟約は結ばれていませんが、平成18年にサウスグラフトン高校生12人が伊豆の国市を訪問。市内視察や、市民宅にホームステイしました。

■ゲインズビル市（米）■

旧・大仁町の姉妹都市。市になってからは正式な姉妹都市盟約は結ばれていません。



■平成17年～ 長岡京市民団の来訪■

伊豆の国市のイベントに合わせ、長岡京市から毎年1回市民団が訪問。過去、『パン祖のパン祭り』や『鶴ばらい祭』『源氏あやめ祭』などに参加したり、市内の名所等を視察しました。



伊豆の国市長 望月良和
都市交流による市民相互の理解と友好親善の輪を広げるべく、伊豆の国市友好都市交流協会が設立されてからは、5年が経過しました。

都市交流のさきがけ

以来、会員の皆さんは、姉妹都市の長岡京市や国内外の友好都市との幅広い分野にわたる草の根交流を通じ、都市交流の基盤づくりに努めてこられました。

都市交流の基本は、市民一人一人が主人公となり自らの視野を広げ、異なる生活習慣や文化を理解することです。一朝一夕で成果のあらわれる活動ではありませんが、これからの地道に息の長い交流を継続していただけることを願います。

今後も友好都市交流協会がさがけとなり、伊豆の国市が広く豊かな都市交流を展開できるよう、活動を積極的に支援していきたいと思っています。

■平成17年～ 長岡京ガラシャ祭り参加■

長岡京市最大のイベント『長岡京ガラシャ祭』。伊豆の国市が誕生し、友好都市交流協会が設立された平成17年より、市長や議長、会員ら伊豆の国市民団がパレードに参加しています。



国際協力 Contribution



■使用済み古切手等の寄贈■

国際協力の一環として、市役所や市民から集めた使用済みカード、古切手、書き損じはがきを、毎年（財）ジョイセフに寄贈しています。寄贈した収集品による資金は、世界の開発途上国での母子保健推進に役立てられています。

平成 22 年度は事業内容を見直しました

敬老会

敬老会事業は高齢者の長寿を祝福し、敬老の意を表すために行われます。

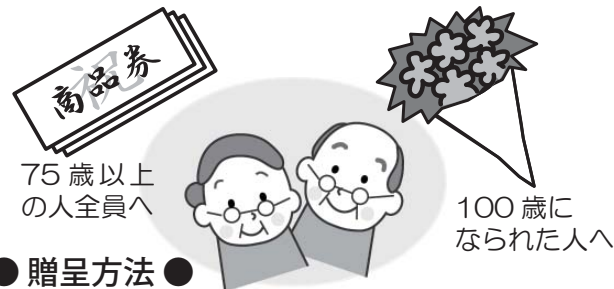
1 敬老祝い事業

高齢者へ、お祝いのメッセージと共に 3,000 円の商品券を贈呈します。また、100 歳（百寿）になられた人に対しては、祝い品（花束）もお贈りします。

●対象者●

75 歳以上(昭和 10 年 4 月 1 日以前生まれ)で平成 22 年 4 月 1 日以前に伊豆の国市内に住民登録し、かつ同年 8 月 1 日まで引き続き市内に居住している人

問合せ 高齢者支援課 電話 0558-76-8011



●贈呈方法●

贈呈対象者を 8 月末日までに調査し、9 月末日までに市から直接、対象者へ簡易書留で郵送します。

2 地区敬老会事業補助金の創設

8 月から 10 月の間、自治会や老人クラブ、地区サロンなどが地区に居住する高齢者（75 歳以上）を 1 カ所に招き、単独または共同で開催する地区敬老会に対し、市から補助金を交付します。

敬老会のご近所の皆さんと！



市敬老会は廃止します

これまで式典を中心に行ってきた市主催（会場：アクシスカつらぎ）の敬老会は、出席率の低迷により見直しを行い、実施しないことになりました。ご了承ください。

友好都市交流協会 会員募集中

伊豆の国市の姉妹都市との交流に参加してみませんか？

今年 8 月には長岡京市民団が来訪し、また 11 月には長岡京市ガラシヤ祭りツアーで秋の京都を訪れ。市民同士の交流をします。法人・団体の入会も歓迎します。

年会費 1 口 1,000 円
申込み・問合せ 秘書広報課
電話 055 (948) 1431

おさそい Invitation

友好都市交流協会 5 周年記念式典

協会の設立 5 周年を記念して、式典を開催します。

『5 年間の歩み』DVD の上映や各団体によるアトラクションなどを行います。

会員ではない皆さんも、ぜひご来場ください。

とき 8 月 28 日（土）

午後 1 時～

ところ アクシスカつらぎ

多目的ホール
問合せ 秘書広報課

電話 055 (948) 1431



5 周年に思う

伊豆の国市
友好都市交流協会

会長 江間章

あつという間の 5 年。毎日が勉強の連続でした。初代・土屋会長に教えを請いながら、無我夢中で人の輪の大切さを学びました。また姉妹都市の長岡京市には、おもてなしの心の大切さを学びました。会員数も一進一退で、市民に浸透させるにはまだ

まだまだ時間がかかりますが、この 5 年を境に、自主・自立の道を育て上げ会員増強に力を注いでいきます。

観光、歴史、文化などあらゆる分野で着実に、伊豆の国市を豊かにする都市交流として実現できるよう、努力工夫をしてまいりたいと思います。

5 周年を契機に会員の皆さんのさらなる理解と協力をいただき、揺ぎ無い組織に育て上げたいと念願しております。

展望

Future

伊豆の国市が誕生し、6 年目に入った今、観光、文化、スポーツ交流などで、あらゆる市町との交流の芽が生まれつつあります。

その芽はもしかしたら、いずれ枝葉を伸ばして木に成長し、大きな森となり、伊豆の国市を豊かに育んでくれるかもしれません。

しかしそれは、関わった市民一人ひとりが息の長い交流を続けていけるにかかっています。

友好都市交流協会は、市民のさきがけとなって、広く豊かな都市交流を展開していきます。

6 年目の伊豆の国市友好都市交流協会にご期待ください。

（おわり）

富士山静岡空港を活用しよう

ふじのくに 3776 友好訪中事業

県では、友好提携先の中国浙江省との交流の促進と静岡・上海線の需要拡大のため、上海万博開催期間中を中心に、浙江省または上海万博へ、富士山の標高にちなんだ 3,776 人規模の県民が訪問する事業を展開しています。

あなたもこの機会に、3,776 人のひとりとして、上海万博や浙江省を訪れてみませんか？

問合せ 県『二ハオ！上海・浙江』窓口
電話 054 (221) 3347

富士山静岡空港フォトコンテスト 作品募集中

6 月 4 日～9 月未までの間に富士山静岡空港を利用して旅行したときの写真を応募して、豪華賞品をゲットしよう！

募集部門 ①忘れられない風景部門

応募締切 10 月 29 日（金）（当日消印有効）

賞・賞品 最優秀賞：旅行券 10 万円分

優秀賞：旅行券 3 万円分

入選：クオカード 5 千円分

*各賞は部門ごとに用意
問合せ 富士山静岡空港フォトコンテスト事務局
電話 054 (202) 9011

静岡県の誕生日を祝おう

8 月 21 日は 県民の日



毎年 8 月 21 日は『県民の日』に定められています。『県民の日』は、県内各地で楽しいイベントやうれしいサービスが盛りだくさん。市内でも次のような催しが行われます。みんなでワイワイ出かけましょう。

長岡体育館
トレーニングルーム
電話 055-948-1123
無料 使用料*
8 月 21 日（土）
午前 9 時～午後 9 時半
*使用許可証が必要

広瀬公園プール
電話 0558-76-5006
無料 使用料
8 月 21 日（土）
午前 9 時～午後 5 時

韮山反射炉
電話 055-949-3450
無料 入館料
8 月 21 日（土）
午前 9 時～午後 4 時半

長岡温水プール
（プール サンゆう）
電話 055-947-0176
無料 使用料
8 月 21 日（土）
午前 9 時～午後 8 時

韮山郷土史料館
電話 055-949-4127
無料 入場料
8 月 21 日（土）
午前 9 時～午後 4 時半

バレーボール
フェスティバル
申し込み必要
とき／8 月 15 日（日）
午前 8 時半～午後 3 時
ところ／長岡体育館
内容／特別ルールによる親睦のためのバレーボール。
電話 055-948-1461